



「はばたく次世代」
応援寄付プログラム
"Habataki" Support Program for the Next Generation of Researchers

ハイブリッド開催



「はばたく次世代」応援寄付プログラム 金沢大学 学内採択者による 研究発表会・交流会

能登半島地震
市民生活

細胞死制御
メカニズム

臓器連関・
マクロファージ

ウイルス感染
免疫応答

2026年 **3月19日(木)** 16:00～19:00

16:00～18:00 研究発表会(ハイブリッド)
18:00～19:00 交流会(対面のみ)

会場

日本橋ライフサイエンスビルディング 9階



森崎 裕磨



迫 恵輔



橋内 咲実



村居 和寿

金沢大学は、第一三共株式会社の「はばたく次世代」応援寄付プログラムに令和5年度に採択されました。この支援を受けた若手研究者たちが、日本橋ライフサイエンスビルディングにて研究成果を発表します。未来のイノベーションを担う若手研究者による、挑戦的な講演をぜひお聴きください。

【プログラム】

開会挨拶: 16:00～16:05

中村 慎一(理事(研究・社会共創・大学院支援担当)／副学長)

発表(各研究者: 発表20分: 質疑応答 5分) 16:05～17:55

「令和6年能登半島地震後における市民生活の評価に関する研究」

講演者: 森崎 裕磨(融合研究域融合科学系 助教)

「急性腎障害におけるPax2遺伝子を介した細胞死制御メカニズムの解明と治療標的の探索」

講演者: 迫 恵輔(附属病院 特任助教)

「臓器連関を担うマクロファージを標的とした新規治療法の解明」

講演者: 橋内 咲実(新学術創成研究機構 特任助教)

「ウイルス感染免疫応答における脂質制御分子の役割の解明」

講演者: 村居 和寿(医薬保健研究域保健学系 助教)

開会挨拶: 17:55～18:00

樋口 明弘(先端科学・社会共創推進機構 特任准教授)

交流会(同会場／茶菓・コーヒー付き 対面のみ) 18:00～19:00

【対面・オンライン共通】
参加お申込みフォーム
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/event/177801/>



お申込み
フォーム
二次元コード

【アクセス】

日本橋ライフサイエンスビルディング
9階(911～913講義室)
東京都中央区日本橋本町2-3-11
●東京メトロ銀座線・半蔵門線
「三越前」駅【A6番出口】より
徒歩3分
●JR総武線快速「新日本橋」駅
【5番出口】より徒歩2分



問い合わせ先 iwaimika@staff.kanazawa-u.ac.jp (金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 岩井)